

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

山形県地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海酒田リハビリテーション病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	2	-	-	臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	10,063	非該当	非該当	15：1

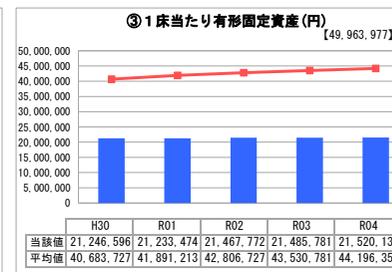
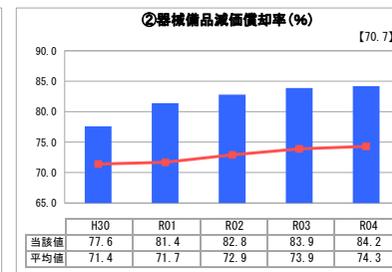
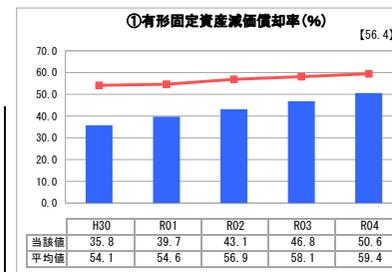
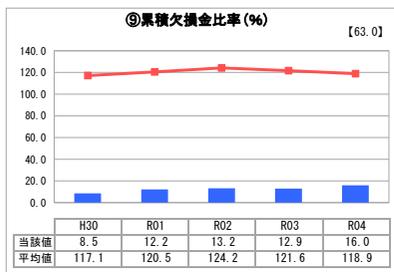
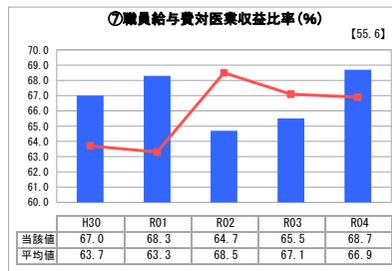
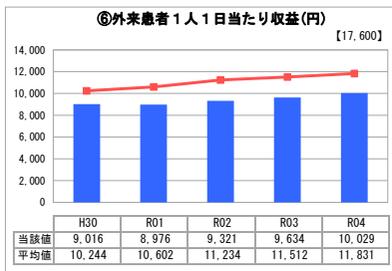
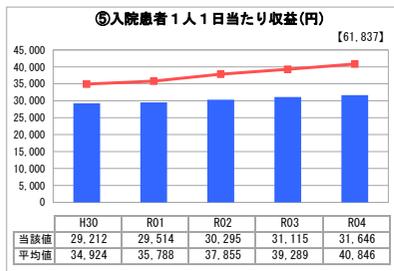
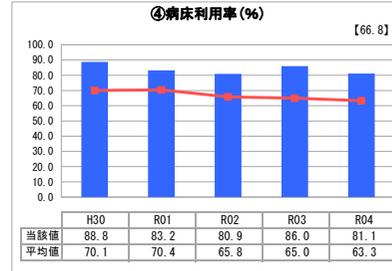
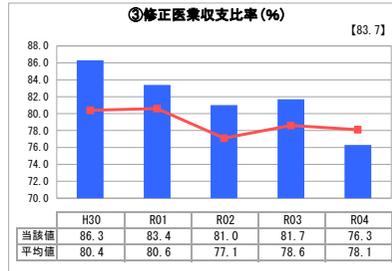
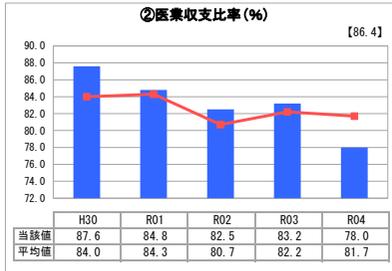
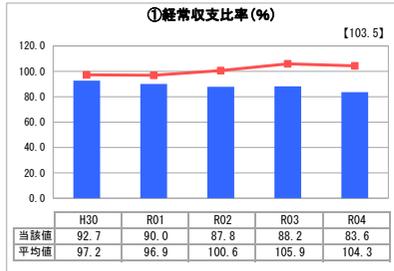
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
-	114	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	114
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
-	114	114

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
-	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
経費削減・運営強化 (従来の可能・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成29年度	平成20年度	-年度

### I 地域において担っている役割

日本海酒田リハビリテーション病院は北庄内地域の回復期医療と慢性期医療を担っています。  
回復期病棟では、在宅復帰に向けた医療及びADL（日常生活動作）の向上を目的としたリハビリテーションを提供し、慢性期医療では、長期にわたり療養を必要とする患者及び重度障がい者等の受け入れを行っています。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

①及び②は、入院収益が減少したこと等により、比率は低下しました。  
③は、運営費負担金が微増したものの医業収益が減少したため、比率は低下し、類似病院の平均を下回りました。  
④は、新型コロナによる入院制限を行った影響で低下しましたが、引き続き類似病院の平均を大きく上回っています。  
⑤及び⑥は、近年の増加傾向を維持しましたが、類似病院の平均を下回っている状況が続いています。  
⑦は、給与費が前年度比微増したことに加え、医業収益が減少したため、比率は増加し、類似病院の平均を上回りました。  
⑧は、引き続き類似病院の平均に比べ、極めて低い水準です。  
⑨は、病院単位としては発生しているものの、法人全体としては発生していません。

#### 2. 老朽化の状況について

①は、建物の増築改修工事が完了から10年近くが経過し、類似病院の平均に近づいてきました。  
②は、高額な医療機器の入れ替え等が近年行われていないため、比率は高い水準です。  
③は、引き続き類似病院の平均に比べて低い水準です。

#### 全体総括

令和4年度は、「地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構第4期中期計画」の3年目に当たり、中期計画において取り組んでいくこととされていた事業計画及び財務計画の目標を着実に実施することができ、法人全体として地独移行後15年連続での黒字を達成しました。  
日本海総合病院、酒田リハビリテーション病院及び診療所においては、今後さらに、連携と機能分化を図りながら、それぞれの医療機関としての役割を遂行してまいります。

※1 類似病院平均値（平均値）については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。